



第1回 市原市ジュニアゴルフダブルス

競技規則

競技形式	2名1組のダブルスによるスクランブル方式 18ホールズストロークプレー 小学生の部は親権者(準ずる方)キャディー帯同 中学生の部は親権者(準ずる方)キャディー帯同無し
ルール説明	ティーショットは2人がそれぞれ指定のティーイングエリアからショットを打つ。 セカンドショット以降は2人で打ったショットのうち、より良いと思われるボールを選択し、その地点をマークし、そこを基点としたホールに近づかない範囲でワンクラブレンジス以内にリプレイス(ドロップも可)し、2人がそれぞれショットを打つ。 グリーン上では選択したボールを基点としたホールに近づかない範囲で15cm以内にリプレイスし、2人がそれぞれパットを打つ。 これをカップインまで繰り返し、カップインした時点でスコアは確定する。 ※ ショットまたはパットを打つ際はペアの後方線上に立たないように注意して下さい。 ※ 先の打順のプレーヤーのショット又はパットがカップイン(この時点でスコアは確定)した場合 次の打順のプレーヤーがショット又はパットを(練習ストロークとして)することが出来る。 ※ 先の打順のプレーヤーのショット又はパットを打つ選手がタッグイン出来る範囲まで寄せた場合、「お先に」スコアを仮確定し、その後、次の打順のプレーヤーがより良いスコアを獲得する為のパットまたはショットをすることが出来る。 ※ 2人共にOBだった場合、特設ティーを利用しなければならない。
競技規定及び競技の条件	日本ゴルフ協会(JGA)発行のゴルフ規則および本競技ローカルルールを適用します。 競技の裁定について競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終です。大会運営及び競技委員会は出場に相応しくないと判断した者の参加資格を取り消すこと出来る。
特定用具の使用制限	適合ドライバーヘッドリスト(ローカルルールひな型G-1)を適用します。 溝とパンチマークの規格(ローカルルールひな型G-2)を適用します。 適合球リストの条件(ローカルルールひな型G-3)を適用します。 距離測定器の使用について、2点間の距離(高低差の計測可)のみ使用を認めます。
出場人数	合計32チーム、合計64名(予定) ※ チームの組み合わせは男女学年問わず自由とする。
ヤーテージ	小学生1~3年生男女: 4200ヤード想定 小学生4~6年生男女: 5081ヤード想定 中学生女子: 5805ヤード想定 中学生男子: 6419ヤード想定



第1回 市原市ジュニアゴルフダブルス

競技規則

順位の決定 及び 表彰	<p>スクラッチ（ベストグロス）の部、新ペリアの部、それぞれの上位3組までを入賞とし、参加者全員参加での表彰式を行います。</p> <p>表彰対象者はホールアウト後も帰らず、表彰式までクラブハウス内でお待ち下さい。</p> <p>同スコアの場合はINコース18番ホール（スタートホールを問わず）からのカウントバックとします。</p> <p>天災、荒天等の理由により途中で競技の続行が困難になった場合、ハーフ競技の結果で順位を決定する場合があります。</p>
持ち物	<p>ゴルフ規則書プレーヤーズ版（ルールブック）、目土袋・スコップ・グリーンフォーク等 ゴルフクラブ（14本以内）、ゴルフシューズ（メタルスパイク禁止） ゴルフボール（誤球防止の為、球にマークや自分の名前を記入） 軽食、飲み物、健康保険証、熱中症対策グッズ</p>
提出物	<p>ギャラリー観戦許可申請書（PDF） キャディー帯同許可申請書（PDF） ※ 大会サイトからダウンロードしていただき、ご記入の上 大会当日受付時に書類での提出をお願いします</p>
練習場	<p>【ドライビングレンジ】 球数制限：1人24球まで</p> <p>【アプローチ / パッティング】 自球3球以内で行って下さい。 打球事故に十分注意して行って下さい。</p>
集合時間	<p>スタート時間の1時間前までに受付を完了し、10分前にはスタートホールのティーイングエリアに集合して下さい。スタート前にスコアカードを配布し、競技説明を行います。その際にボールチェック、ルールブックと目土袋の携帯を確認しますのでご準備下さい。</p>